



氏名 U.A  
所属 工学部 機械工学科  
学年 2年

留学先 SEP (マラヤ大学)  
留学期間 2025/08/17~2025/09/07

## 留学レポート Study Abroad Report

### ○留学を決めた理由

私は、大学生になったら留学をしたいという思いがありました。それは日本と異なる文化に触れ、自分の知らない世界を知りたい、自分の考え方を広げたいと思っていました。留学の中でマラヤ大学のプログラムを選んだ理由は、このプログラムでは英語を学ぶのではなく、英語で学ぶということに魅力を感じたからです。また、バディ制度があることで、日常生活の中で英語に触れる機会がたくさんあることも理由の一つです。Soship では人間社会系の授業を受講することができ、私の専攻である機械系以外を学ぶことにも興味を持っていました。

### ○プログラム概要

今回の留学では7校の大学が参加しており、ローカルバディを含めると全体で130人程度参加していました。平日は午前中に授業を受け、午後はマレーシアや他の東南アジアの伝統ダンスもしくは音楽を習う日と、シャトルバスで観光に出かける日が交互にありました。金曜日はグループで自由に行動しました。私のグループはローカルバディ1人と日本人5人で、大学もみんな違うメンバーでした。



### ○授業

Soship では、「Adolescent Psychology」、「Appreciation of Literature」、「Media, Culture, and Society」、「Language and Diplomacy」、「Gender in Contemporary Society」、「Malaysia through a Japanese Lens」の6教科の授業があり、ほとんど英語で授業を受けました。授業は午前中に2時間×2コマで受けました。参加型の授業が多く、ゲームをしたり、グループワークもしたりしました。最終回には課題がある授業もありました。

## ○ 食事

平日の朝、昼は学校の食堂で食べ、夜はグループで外食したり、デリバリーを頼んだりしました。マレーシアの料理は辛いものが多いですが、中には辛くないものもあります。バディや店員さんに聞いてメニューを選ぶことをお勧めします。食堂の料理はチキン料理が多く、時々魚や牛肉、ラム肉が出ました。マレーシア料理は美味しいものが多く、私は特にナシレマがお気に入りです。マレー料理以外にも中華料理やインド料理、韓国料理などもあります。食べたい料理があればバディに言ってみるのをお勧めします。平日の夜ご飯は基本バディが提案してくれましたが、行きたいところを言ったら連れて行ってくれます。マレーシアでいろんな食事を楽しんでください！！



## ○ 休日の過ごし方

土曜日は全体で観光に出かけました。1週目の土曜日は田舎にホームステイに行きました。マレー料理であるロティチャナイの手作り体験をしたり、凧揚げをしたり、泥に入って魚つかみをしたりしました。マレーシアの伝統を体験できる1日でした。2週目の土曜日はマラッカに出かけました。マラッカでは写真を撮ったりランチしたりお土産を買ったりしました。渋滞のため自由時間が少なくなってしまったのは残念でしたが、マラッカの街並みはとても可愛くて観光するのが楽しかったです。日曜日は自由に行動できます。観光地巡りをすることもできるし、ホテルで休むこともできます。私はショッピングに出かけたり、ボーリングをしたりしました。

## ○ 一番の思い出



一番の思い出はマレーシアの独立記念日にみんなで独立をお祝いしたことです。ツインタワーの前でカウントダウンをして独立記念日である8月31日を迎えました。ツインタワーのライトアップとともに盛大な花火を見ることができました。次々と打ちあがる花火は迫力があり、とてもきれいでした。日本では体験できない、マレーシアの一大イベントに参加できたことは非常に貴重な経験でした。

## ○ 感想

留学に行く前は3週間海外で過ごすことや、英語でコミュニケーションを取ることにに対して不安もありましたが、行ってみると毎日が新しいことばかりでとても充実した日々でした。英語で学ぶという体験ができたことや、バディと英語で会話できたこと、マレーシアの文化に触れることができたこと、たくさん観光に行けたこと、食事を楽しめたこと、全てがとても貴重な経験でした。私はバディとたくさん会話をしたいと思っていたので積極的に声をかけることを心がけました。バディはみんな優しくフレンドリーなので話しかけてみるとたくさん喋ることができ、とても楽しかったです。授業やバディとの会話で聞き取れないことも度々あり、悔しく思うこともありましたが、リスニング力やスピーキング力をもっと伸ばしたいという思いが強くなりモチベーションになりました。バディとは今でもSNS上で繋がっていて、日本やマレーシアでまた会える日を楽しみにしています。この3週間ではたくさんの日本人学生やバディと交流し、いろんな文化、考えがあることに改めて気づきました。この3週間で学んだことを吸収してこれからの大学生活で活かしたいと思います。